

南城市畜産糞尿処理基本計画策定業務 仕様書

1. 業務の目的

本市の乳用牛と肉用牛の飼養頭数は、令和3年12月末時点で3,441頭飼育され、1日に排泄される糞尿の量は、約133トン程度となっております。その処理については、喫緊の課題であり方向性を明確にするため、基本計画の策定を図る。併せて、豚、鶏の処理方法まで検討する。

2. 業務の名称

南城市畜産糞尿処理基本計画策定業務

3. 業務の期間

契約締結日の翌日から令和6年3月11日（月）まで

4. 業務金額

10,912,000円（消費税込み）の範囲内で積算すること。なお、この金額は企画提案のために掲示するものであり、契約金額ではない。

5. 業務内容

下記の業務内容を行う。

（1）基礎資料の収集整理

（2）肥料成分の需給バランスの把握

- ① 畜産ふん尿量の現状と将来予測
- ② 耕種地の整理及び必要肥料成分濃度の把握
- ③ 需給バランスの把握

（3）ふん尿処理方法の検討

- ① 概略施設規模の検討
- ② ふん尿処理方法の検討

（4）事業計画の立案

- ① 段階的建設計画の整理
- ② 財源計画の整理

（5）報告書の作成

(6) 設計協議

(7) 効果的な提案

(1)～(7)で示した業務以外で、糞尿処理の課題解決となるような、効果的な提案を行うこと。

(8) 打ち合わせ

本業務に関する打ち合わせは、必要に応じて随時開催できるものとする。

6. 成果品

業務内容(1)～(7)に掲げる取組をまとめたものを報告書として3部作成し、電子データ(CD-R 1枚)とともに納品すること。

7. 協議について

本業務の実施に際し、担当者と密に連絡をとること。本仕様書に記載されていない事項が発生した場合、あるいは記載事項に疑義が生じた場合には、速やかに本市と協議すること。